

発行
福井県大野市天神町1番1号
大野市役所
電話(代) 6-1111
郵便番号 912
印刷 松浦印刷所



5月の人口の動き

出生	男 20	女 20	計 40
死亡	14	18	32
転入	63	62	125
転出	85	82	167
世帯数	10,093(前月+20)		
人口	42,460(前月-34)		
男	20,390	女	22,070

さらに伸ばそうこの記録

6月11日 死亡事故ゼロ200日を達成

大野市で交通事故による死者が200日間ゼロという、うれしい記録が6月11日達成できました。この記録をさらに伸ばし事故減少日本一を旨と、6月15日市民会館で関係者約200人が参加して「死亡事故ゼロ200日達成記念大会」が開かれました。

大会では、交通事故ゼロの願いを達成するため、家庭・職場・地域においてお互いが注意し合い最善の努力を続けていくことを決議したほか、交通安全に功労のあった団体の表彰や体験発表もありました。

大野署管内の死亡事故は、昨年11月24

日が最後でその後は1件もなく、6月11日で200日になりました。事故件数も昨年比べ約27%減少なくなっています。6月11日現在の事故状況は、人身事故80件(昨年同期101件)、物損事故13件(同25件)死者0人(同4人)、負傷者111人(同136人)で、いずれも減少しています。

これらの記録が達成できたのは、警察署員・交通指導員・PTA会員ら関係者の熱心な指導と市民の意識が高まったことによるものと思われます。

しかし、交通事故がゼロになったわけでなく、手ばなしでは喜べません。

7月22日から8月21日まで子供と老人



体験発表する有終西小の大久保君

の事故防止と、過労、暴走、飲酒、無免許などの無謀運転の防止を重点にして夏の交通安全県民運動が展開されます。

お互いに注意し合って、死亡事故ゼロ365日の金字塔を打ち立てましょう。

第132回定例市議会
は6月14日から20日まで開かれ、「公害対策審議会条例案」など15議案を原案どおり可決しました。

また、最終日に市議会の名において、環境保全都市の宣言をしました。この宣言は、大野市の恵まれた自然環境と人情味豊かな生活環境を、公害や社会悪から守るため、自然保護と環境整備に市民あげて努力しよう、という内容です。

補正予算のおもな内容

【総務関係】 広域行政事務組合負担金1,000万円、市役所庁舎の屋根修繕に974万円を追加。

【林業】 森林組合退職共済事業の補助金82万円。林業構造改善事業に2,641万円、おもに寺月林道(幅3.6m、延長2,000m)の開設費、本年度1年で完成の予定。

【観光】 白山の登り口鳩ヶ湯に公衆便所

6月市議会 環境保全都市を宣言

公害対策審議会条例もできる

を新設する費用75万円。勝原駐車場の県工事負担金に166万円、六呂師高原の円山公園に遊歩道などをつくる県工事の負担金に100万円を新たに追加。

【土木】 除雪車1台の購入費562万円、市道の補修工事に200万円、改良には延べ2,600m分1,863万円、舗装には2,100m分1,337万円を追加、河川の改良は尾永見川など4川に310万円を追加。

【都市計画】 石灯籠線の舗装事業(幅9m、長さ410m、両側に1mの歩道)に1,200万円を追加。三角公園の整備事業に300万円を追加。

中野排水路改良事業に900万円を追加、ことしから4カ年計画で約1億円をかけて根本的に改良するもので、ことしは第

1年度として赤根川側から142mを改良、川幅2.4m。

【教育】 開成中学校グラウンド照明工事に

197万円を追加、電柱2本を増設するほか既設のものに電灯数を増加。

有終西・有終南小学校、開成中学校の体育館に37万円で屋内照明を取り付け、一般市民の夜間利用をはかる。

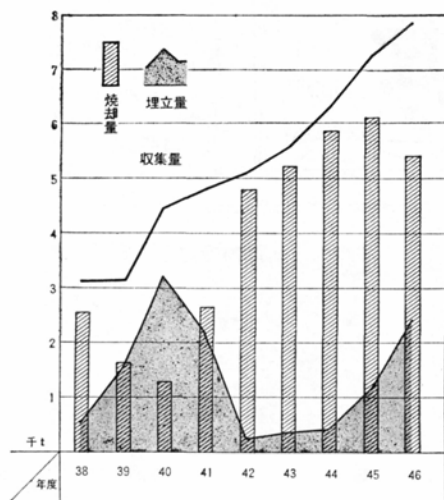
公害審議会7月中には発足

条例

「公害対策審議会条例」が制定され、公害対策についての基本的事項を調査したり審議するため市長の諮問機関として審議会を設けることになりました。

審議会は委員12人で編成し、委員は市議会議員、学識経験者、住民代表、関係行政機関のうちから市長が委嘱します。任期は2年です。7月中には委員が決まり、この審議会が発足します。

ゴミ量の移り変わり



ゴミ量を減らし 作業能率をあげるため

「ゴミ戦争、ゴミ公害」といわれるほど全国の各都市では、ゴミ処理に悩まされています。当市も例外ではありません。1日平均26トン余、焼却場の能力を越えるゴミが集まり、この約30%はむやみに埋立てしたり野焼きをしています。しかもゴミ量は年々増加しており、新しい焼却場をつくるまでのここ2~3年をどうして乗り切るか、頭を痛めています。ゴミ処理の仕事は各ご家庭と密接な関係があり、ご家庭でのちょっとした心がけでゴミ量を少なくし、ご協力によって収集や処理作業がはかどります。今月はゴミ問題の現状をご説明し、みなさん方にご協力をいただきたいと思ひます。

まますすふえるゴミ

年間では市民会館の1.2倍

生活が向上するにつれてゴミ量は年々増加しています。市が昨年1年間に集めたゴミ量は7,834トン、そのかさ(体積)は市民会館の建物の約1.2倍になります。

また、9年前の38年に比べますと2.5倍のふえようです。(表1)

ゴミと言えば普通、紙クズ、木クズ程度を想像しますが、焼却場に集ったゴミ

(議会関係)

中小企業退職金共済の加入を促進

市が掛金の20%を補助

「中小企業退職金共済制度加入促進補助金交付条例」が制定され、この制度に従業員を加入させた場合、その事業所に対して1年間の掛金の20%を補助することになりました。県からも同額が補助されます。

これは、県と市が掛金の一部(あわせて40%)を補助することによって退職金制度へ加入しやすいようにし、従業員のみなさんが安心して働ける一助にと制定したものです。

<補助の対象> 昭和47年4月1日から50年3月31日までの間に従業員をこの制度に加入させた事業主です。

<補助金の額は> 共済掛金を1年間納めた場合、契約した時の掛金月額×12カ月×20%=(県と同額)の補助金になります。ただし、補助金は加入年度の1回限りです。

これのお問い合わせは市役所商工観光課または金融機関へどうぞ。

を見てみますと、残さい、ガラスや合成樹脂の容器、雑草、金属製品、果てはテレビや冷蔵庫まで種々雑多です。

これじゃ大変だわー

スプレーあきかんの爆発にビックリ =婦人の一日清掃員=

ゴミの収集や処理作業を実際に体験してもらい、その実情を知っていただこうと、市は6月19日、大野地区婦人会の本田会長ら19人のみなさんに一日清掃員になってもらいました。

エプロン姿の一日清掃員は午前8時30分市役所を出発、まずステーション(集

積所)でゴミ袋を車に積み込む作業を手伝いました。その後マイクロバスに乗って善導寺川や中野の用水を回り、川ゴミの状況を視察。ゴミ捨て場のよにたまっている川を見てマヌをひそめておられました。

続いて市内のゴミが全部運び込まれる焼却場へ。野焼きの現場で説明を聞いてみると、突然大きな爆発音がおこり一同ビックリ。スプレーのあきかんは穴をあけないとうなる、との説明によくわかっていただけました。

また、焼却場では、一つのゴミ袋からビンなどの燃えないものと燃えるものを

〇…市の取り組み

勝山市と泉村と共同で新焼却場を建設

46年のゴミ統計によると、1人1日の排出量904グラム、1世帯1年間の排出量は1.27トン、1世帯当たりの所要経費3,573円。

市の仕事の中でゴミ処理は年々大きなウェートを占めるようになってきました。47年度の清掃関係予算は2,490万円。清掃夫21人、収集車6台(3.5トン車5台、2トン車1台)で作業にあっています。

市街地の収集は、昭和44年7月ステーション方式に切り替えて週2回(冬季は1回)にし、現在380カ所のステーションを計画的に回っています。

村部の危険物収集は、ことし専用車を購入しましたので、7月から月2回巡回できることになりました。

昭和41年に建設した廃棄物処理場(ゴ

ミ焼却場)は、1日20トンの能力以上に処理しています。それでもなお一部をむやみに野焼きしており、付近の方に迷惑をかけています。

市では早くこの状態を解消するため現在、勝山市・和泉村と共同で新しい焼却場の建設計画を進めています。

計画では、焼却能力1日60トン、近代的な設備を整えた大型の焼却場を約3億円を投資して建設することになっています。

47年度で用地を確保し、48年度に着工49年度完成の予定です。焼却場のほか不燃物処理施設(圧縮機・破砕機)も整える計画です。

今月の納税

保険税1期・固定資産税2期
31日までにお納めください。

みなさんのご協力を



選別して缶に投入してもらいました。1日26ト余の多量のゴミを選別する作業に「これじゃ清掃員の方も大変だわ」とその苦勞をわかってもらえたようです。



家庭から焼却場までゴミ収集と処理の一貫した経路を体験したあと市役所で市長を囲んで反省会を開きました

さすがご婦人、細かい点に気付かれ、ゴミを出す市民の立場として改める点、市が改善すべき点など多くの意見が出されました。(写真は焼却場でゴミを選別する一日清掃員)

て出す。破裂してあぶない。
8、ダンボール箱はつぶして出す。

ゴミを少なくする心がけ

市の「廃棄物の処理および清掃に関する条例」では、事業活動によって出るゴミ(産業廃棄物)は業者の責任で処理しなければならないし、家庭から出る普通のゴミも簡単にできるものは自分で処分しなければならない、と定めています。

燃料革命でタキ木からガスにかわったため、家庭のカマドが姿を消し、自家処分はできないかもしれません。しかし、一日婦人清掃員の反省会で「心がけ一つでゴミはまだまだ少なくできる」といわれていました。たとえば買物にフロシキやかごを用意し、包装紙や紙袋をもらわないとか、柄付き鍋に小穴があれば水まき器として利用することなどです。

ゴミを少なくする基本は物を大切に使うことです。度を過ぎた消費は美德とはいえません。

燃えるものと燃えないものは完全に区別して

各家庭からゴミを出すとき「これだけは守りましょう」と一日婦人清掃員が指摘されたこと、市がお願いしたいことは次のとおりです。ぜひご協力ください。

〇…ゴミの出し方

- 1、ビニール袋に入れる。紙袋ではぬれ物を入れたり、雨にあうと破れる。
- 2、収集日の朝に出す。前日では犬が袋を食いあらす。

- 3、燃えるものと燃えないものを別々の袋に入れて出す。ビン類はさらに別にする。
- 4、必ず口を結ぶ。結ばないと積込むときにこぼれてしまう。
- 5、残さいは水を切って出す。
- 6、所定のステーションへ出す。
- 7、スプレー、ライター用ガス、殺虫剤ガスなどのあきかんは、底に穴をあけ

「一日清掃員になって」

大野地区婦人会 坂田玉子

美しい山々に囲まれた大野のまちも、文化の向上につれて変化している。それとともに産業界にも家庭にも廃棄物がふえ「ゴミが多い」ことはみんなが知っている。が、そのゴミは、質、量ともに昔の観念とはすっかり違ってきていることを、はっきり知った。6月19日、私たち大野地区婦人会の理事19人は、1日清掃員となって、この目でゴミの状況を見たからだ。

一日清掃員は、朝8時30分市役所を出発、まずステーションでゴミ袋を車に積み、川ゴミを自らの手ですくい、ゴミ焼却場でゴミを選別し、山積みしている電化製品の廃物を見た。

野焼きの現場で異様なにおいの漂う中、宙にまうスス、足もとでザクザクと音をたてるガラス破片に心を奪われた

瞬間、大きな爆発音と火炎に心臓がドキリ。スプレーかんなどの危険さをまのあたりに見て、「百分は一見にしかず」のこわさが胸にしみる。

市役所に帰っての座談会で感想や意見をもとにして検討し合った。その結果一致したことは、①ゴミを出すマナーを守るべきだ、②燃えるゴミ、燃えないゴミ、危険物を区別し清掃員の身になって出すこと、③さらに一步進んでゴミを少なくする努力をしよう、ということであった。

私たちはこの結果を各町内にもち帰って、効果のあがる対策をたてることを当局の方に約束して散会した。

対策は市民各自の自覚しかない。私はその日さっそく区長さんに話し、ご協力を得て1週間後の26日、こんどは町内の婦人全員が「一時間清掃員」となって焼却場を訪ねた。23人の会員が自分の目で見、手で確かめて「行ってきてよかった」と喜んでもらった。私もこの次からはきっとよくなるとひそかに期待している。

行政相談委員に田中末六さん

行政相談委員に田中末六さん（中荒井1丁目、62歳）が任命されました。

行政管理庁長官から任命されたもので7月1日から国・県・市の行政に対する相談にあたっておられます。

定例相談は、毎月第1火曜日に市役所市民相談室で開いていますのでお気軽においでください。

お知らせ

■…こんな迷惑をかけていませんか

最近、家庭の便所に脱臭扇の取り付けが多くなってきましたが、近所に臭気の迷惑をかけているところもふえていますあなたの家ではどうでしょう。いま一度よく調べて、方向を変えるとか高くするとか近所に迷惑のかからないような手を打ってください。

■…年金保険料が月額550円に

国民年金保険料はこれまで月額450円でしたが、7月から月額550円になります。これは将来、生活水準や物価の上昇に見合った年金を受けられるようにするために再計算され、改正されたものです

また、6月中にこれまで市役所で保管していた国民年金手帳を、各区長さんを通じて加入者のみなさんにお渡ししました。手元に証書がないとなんたか不安だ

スマイル

「スモッグ」

日本が見えなくて
悲しいわ

—かぐや姫

コーナ

「石油は金なり」といわれる時代だけあって、燃料としてのほか食物・建築材料・繊維・薬品・農薬・PCBなどとして再生産される。しかしその中で農薬やPCBは、神経障害、臓器障害、手足間接障害、脳障害等の起因ともなる。ひところ騒がれたノーカーボン紙や印刷インキ、衣類などPCB障害も、古谷製菓のキャンデー包装紙の例もそれである。▼問題のPCBの規制基準は残念ながら日本ではまだできておらず、成案を急いでいるが、一刻も早く決めてもらいたいものだ。このPCBの処置で問題になることは、焼却すると空中に散り、雨に交わり海にはいる。南極のナガスタジラの体内からPCBがすでに検出されている。いいかえれば世界汚染のパロメーターになるというわけだ▼この命をたいせつにしよう先に、かけがえない地球を大切にしようとの間の世界環境会議で決められた。実際のところ、交通災害から始まったいわゆる公害は際限もなく広がりがつつある。河川汚濁の原因は工場排水のほか必要以上の洗剤使用や、過剰サービスの包装紙等の材料、台所の残さいなどによるもので、下流の住民の迷惑は目に余るものがある。▼そこでひとつの提言だがゴミ公害については自分ひとりひとりが犯罪者であるという自省がほしい。そして日常生活の総点検を行ない、それを家族会議にかけて徹底すべきである。子どもが無難作に捨てたパンや菓子の包装物は、風に吹かれて川にはいる。子どもを叱る前におとな自身が反省もしたいし、特に教育権を持つ母親の奮起を強く望みたい。

(M生)

という加入者のご意見や、制度の改正によって手帳に検認しなくてもよくなったことを合わせて考え、お返しすることにしたものです。

これからは、1年度4期（4枚）の保険料領収書を手帳のあてはまる年度のページにはって、みなさんで大切に保管しておいてください。

婦人のつどい

ご婦人ならどなたでも参加できます
ふるってご参加ください。

と き 7月23日(日)9:00~15:00

ところ 市民会館大ホール

テーマ 豊かで明るい郷土を築くために私たちはどう生きるかを考えましょう

内 容 ▷クイズ頭の体操 ▷婦人サロン「私の提言」▷アトラクション（歌と踊り）▷講演 など

■…観光写真のコンテストにご応募を

市観光協会は次のように市内観光地写真コンテストの作品を募集しています。

あなたの力作をお寄せください。

対象地域 市内観光地（名勝、史跡）

応募資格 県内のアマチュア

規 格 カラーでキャビネ以上

応募方法 写真にネガフィルムをつけて、大野市天神町1の1

大野市役所商工観光課内の市観光協会事務局へ

締め切り 47年7月31日

その他 入選者には賞品あり。入選作品の著作権は同協会に属し作品はお返ししません。

■…はかりの検査を受けましょう

はかりの検査を次のように行ないます取引きや証明のために使われる方はもれなく受けてください。はかりの重量によって50円～200円の手数料がいります。

月/日	時 間	と ころ
7/24	9:30~16:00	富田公民館前
"/25	" ~ "	下庄公民館前
"/26	" ~ "	浄勝寺境内
"/27	" ~ "	市役所前
"/28	9:30~12:00	上庄公民館前
"	13:00~16:00	所在場所検査

■…市政大野の表紙ができます

市報「市政大野」の表紙を7月下旬に各ご家庭へお届けします。読み捨てにしないでとじこんでおけば市政の歩みがかかる、というご意見からつくることになったものです。

また、表紙を利用して、市役所窓口の手続案内や納税ごよみなどを入れ、より利用してもらえるように編集しました。

■…開局 100周年で記念行事

大野郵便局は明治5年に開設してからことし7月で100周年を迎えました。

局ではこれを記念して7月3日から5日まで局内を開放、郵便切手展、各事業展、盆栽展を開きます。また3日から8日まででは事業展会場と窓口で、普通切手帳、特殊切手、市内の名所を印刷した記念はがきを発売します。一大野郵便局

■…早くて安いダイヤル市外通話

朝7時と夜8時は「100番通話」が混み合います。割安になるダイヤル市外通話をご利用ください。一大野電報電話局

<おことわり> 7月号の郷土紹介は紙面の都合で休みます。



「石油は金なり」といわれる時代だけあって、燃料としてのほか食物・建築材料・繊維・薬品・農薬・PCBなどとして再生産される。しかしその中で農薬やPCBは、神経障害、臓器障害、手足間接障害、脳障害等の起因ともなる。ひところ騒がれたノーカーボン紙や印刷インキ、衣類などPCB障害も、古谷製菓のキャンデー包装紙の例もそれである。▼問題のPCBの規制基準は残念ながら日本ではまだできておらず、成案を急いでいるが、一刻も早く決めてもらいたいものだ。このPCBの処置で問題になることは、焼却すると空中に散り、雨に交わり海にはいる。南極のナガスタジラの体内からPCBがすでに検出されている。いいかえれば世界汚染のパロメーターになるというわけだ▼この命をたいせつにしよう先に、かけがえない地球を大切にしようとの間の世界環境会議で決められた。実際のところ、交通災害から始まったいわゆる公害は際限もなく広がりがつつある。河川汚濁の原因は工場排水のほか必要以上の洗剤使用や、過剰サービスの包装紙等の材料、台所の残さいなどによるもので、下流の住民の迷惑は目に余るものがある。▼そこでひとつの提言だがゴミ公害については自分ひとりひとりが犯罪者であるという自省がほしい。そして日常生活の総点検を行ない、それを家族会議にかけて徹底すべきである。子どもが無難作に捨てたパンや菓子の包装物は、風に吹かれて川にはいる。子どもを叱る前におとな自身が反省もしたいし、特に教育権を持つ母親の奮起を強く望みたい。